

カウンセラー養成講座

パートⅡ「精神発達と心の病」

パートⅠ「交流分析」では、自分の現在の性格傾向や習慣について、「今、ここ」での自分をエゴグラムを通して振り返り、好ましくない傾向があれば、好ましい方向に変えて行こうということを学んでいただきました。そして自己変容する人と、なかなか変容しない人があるが、人生早期に大きな困難があった人ほど変容しにくい、ということも知りました。たとえ親によって書かれた人生脚本が好ましくないものであったとしても、現実の自分を客観的自分が常に感知できていさえすれば、心が病む方向へ行こうとする衝動に自らストップをかけることは可能だと信じております。

そこでパートⅡ「精神発達と心の病」では、もう一歩を進めて、好ましくない方向、つまりは「心が病む」方向とはどういうことなのかについて、精神発達の視点から掘り下げていただきます。

私たちは他者を見ると、それぞれのパーソナリティーという歪みのある鏡に他者を映し出して判断しています。その歪みを自ら自覚し、矯正していくためには、自らの心の動きの特質や傾向について多くを知る必要があります。より深く自己を知る者こそが、より深く他者を知ることができるのであり、他者へのまなざしの温かさは、自らがどれだけ自己理解を深め、統合的な精神発達をとげられているかにかかっています。

他者理解とは、ただ相手の意を汲むということだけでなく、相手によって触発されて起こってくる自らの心の動きにも注目していくことが大切です。他者とかかわりを持つとき、相手の行動に対する反応として、私たちの心も必ず動かされるからです。相手との関係の持ち方に反映された自らの心の動きの特徴を探求していくことが、自己理解を深めることになります。

パートⅡで「自己理解」を深めていただき、身近な他者を支援してくださる役割を担ってくださればと期待しております。「交流分析」を受講された方々は是非ご参加ください。

記

- ①「心の治癒像」
- ②「ライフサイクル：乳児期・幼児期・学童期」
- ③「ライフサイクル：思春期」
- ④「ライフサイクル：青年期・成人期・老年期」
- ⑤「真の自己と偽りの自己」
- ⑥「抵抗を知る」
- ⑦「心の病とは」

《毎週火曜日コース》 ①6/15・②6/22・③6/29・④7/6・⑤7/13・⑥7/20・⑦7/27

18：30～21：00（2時間30分）

《毎週土曜日コース》 ①6/12・②6/19・③6/26・④7/10・⑤7/24・⑥7/31・⑦8/7

16：00～18：30（2時間30分）

《受講料》 全7回で22,050円（1回あたり3,150円）

《会場》 勁草学舎 3階セミナールーム

申込書

下記講座の参加を申したいします。
(希望の曜日に○を付けてください。)

平成 年 月 日

講座名	「精神発達と心の病」(火・土)コース		
氏名		TEL	
		FAX	
住所	〒		

お申込窓口： 〒110-0015 東京都台東区東上野 3-9-5 育伸社第2ビル